



南部岬の地蔵堂

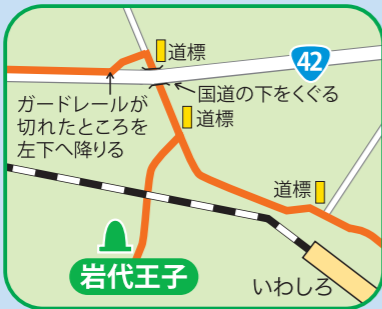
国道42号から約100メートル、千里王子方面へいった岬が南部岬で、熊野古道の要地で、岬を往来する人々はこの地蔵にお祈りを捧げました。この地蔵は町内では古く、大きな石造の地蔵で、骨つぎに靈驗あらたかであると伝えられています。



拡大図④



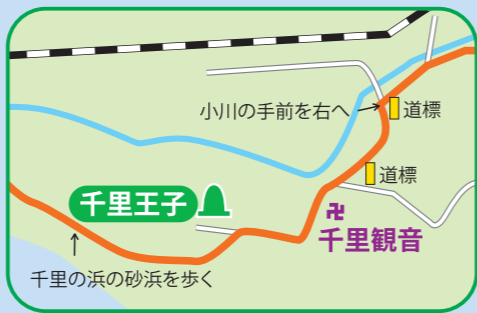
拡大図①



拡大図②



拡大図③



万葉歌碑

有間皇子結松記念碑

謀反の罪に問われ19歳の命を散らした悲劇の有間皇子が、護送の道中にこの地で松の枝を引き結び「磐代の浜松が枝を引き結びま幸くあらば またかへりみむ」などの歌を詠みました。(県指定史跡)



西岩代八幡神社の回舞台

県指定無形文化財の岩代の子踊りを祭礼の時に奉納する舞台であり、以前は青年たちや旅役者の芝居も上演する舞台でもありました。桁行7間、梁間4間の大きな建造物で、明治15年に再建された県下最古の回舞台のある長床です。



岩代王子

熊野九十九王子社のなかでも最も早くから知られた有名な王子社。熊野詣の人々は岩代の神を敬い祈りを捧げました。(県指定史跡)



千里王子

古代から近世にかけて花山法皇や後鳥羽上皇、紀伊藩主、田辺領主が参詣された王子社。熊野九十九王子社の本殿の中でも、三鍋王子社と共に古い建造物です。(県指定史跡)



千里観音

千里王子社に隣接する観音堂。王子社の本地仏の如意輪観音と小栗判官が暴風雨から救われた御礼に奉納した馬頭観音が分離して祀られ、厄除け観音としても知られています。

千里の浜

白砂青松の浜が続く長さ約1.3kmの美しいビーチです。熊野古道で唯一海岸を通ることで知られています。また、本州一を誇るウミガメの産卵地でもあり、毎年5月下旬～8月上旬にかけてたくさんのアカウミガメが産卵のために上陸します。(県指定名勝天然記念物)



丹河地蔵の銀杏

町内ただ一株の県指定天然記念物で、東岩代八幡神社の大楠に次いで太い樹木です。幹周は胸高で4.2メートル、高さ約25メートルに達し、現在も生育盛んで、たくさんのギンナン(実)をつけます。



三鍋王子

後鳥羽上皇が参詣のみぎりに、絹や綿、馬を奉納したほどの大社。境内には小栗判官が水を飲んだという小栗井戸があり、社の下は弥生中期の遺跡があります。(県指定史跡)



安養寺

板碑は鎌倉時代から桃山時代にかけてつくられた一種の石卒塔婆です。現在、安養寺には8基の板碑が置かれています。そのうち2基に「文永10年(1273)」の銘文があり、また、高野山領南部荘関係文書の文永年間によく記されている南部荘地頭代である「沙弥蓮仏」の銘文もあることから、史実と一致する県内最古の貴重な板碑であることは間違いありません。(県指定有形文化財)



田辺南部海岸県立自然公園

万葉歌碑

和歌山の朝日・夕陽100選

国民宿舎紀州路みなべ

みなべ温泉(梅香丘温泉)